

第215回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成29年10月期 —

〔調査方法〕

会員企業174社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

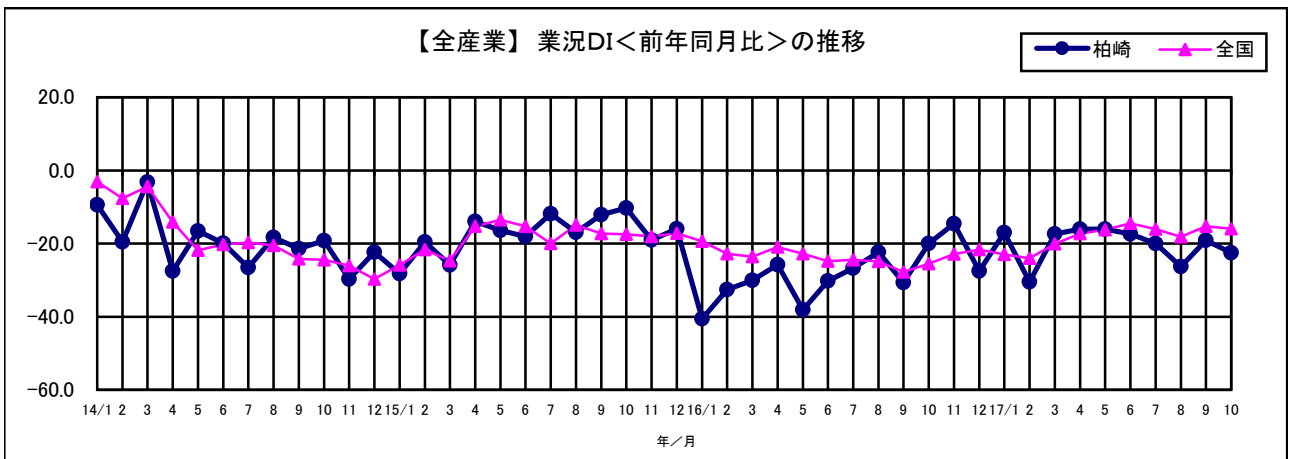
業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	40	46	25	29	34	174
回答数	32	31	15	15	20	113
回答率(%)	80.0%	67.4%	60.0%	51.7%	58.8%	64.9%



柏崎商工会議所

◆概況(全産業合計)

項目		17年5月	17年6月	17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	先行き見通し 11月~1月
業況	柏崎	▲ 16.1	▲ 17.4	▲ 20.0	▲ 26.3	▲ 19.1	▲ 22.5	▲ 31.3
	全国	▲ 16.2	▲ 14.5	▲ 16.1	▲ 18.2	▲ 15.3	▲ 16.0	▲ 14.1
売上	柏崎	▲ 16.0	▲ 16.3	▲ 21.7	▲ 25.5	▲ 11.2	▲ 14.5	▲ 32.4
	全国	▲ 11.2	▲ 9.4	▲ 10.1	▲ 13.4	▲ 8.5	▲ 11.6	▲ 8.2
採算	柏崎	▲ 24.7	▲ 22.7	▲ 24.6	▲ 27.3	▲ 18.7	▲ 24.4	▲ 31.4
	全国	▲ 12.8	▲ 12.3	▲ 14.2	▲ 15.3	▲ 14.4	▲ 15.5	▲ 14.7
資金繰り	柏崎	▲ 6.4	▲ 9.5	▲ 8.3	▲ 9.7	▲ 9.7	▲ 11.2	▲ 12.8
	全国	▲ 8.4	▲ 6.3	▲ 7.2	▲ 8.2	▲ 8.0	▲ 7.8	▲ 9.1
仕入単価	柏崎	▲ 30.2	▲ 28.7	▲ 26.5	▲ 31.1	▲ 33.5	▲ 33.3	▲ 35.9
	全国	▲ 29.6	▲ 31.3	▲ 31.1	▲ 31.4	▲ 32.5	▲ 33.3	▲ 33.0
従業員	柏崎	16.5	20.6	21.7	18.7	19.0	23.2	15.4
	全国							26.0
資金借入難易感	柏崎	4.6	0.3	0.4	▲ 5.3	▲ 0.5	▲ 6.9	▲ 7.5



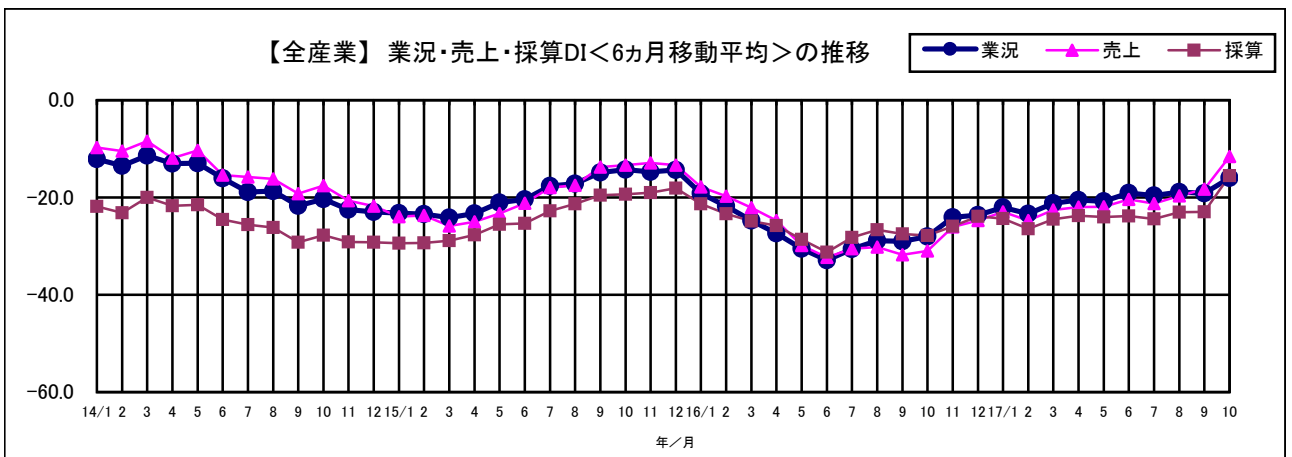
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲22.5となり、前月から3.4ポイント悪化した。売上・採算DIもマイナス幅が減少、仕入れ単価DIはほぼ横ばいとなった。

向こう3カ月の先行き見通しについては、業況は横ばいであるが売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大しており、先行き不透明さがうかがえる。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

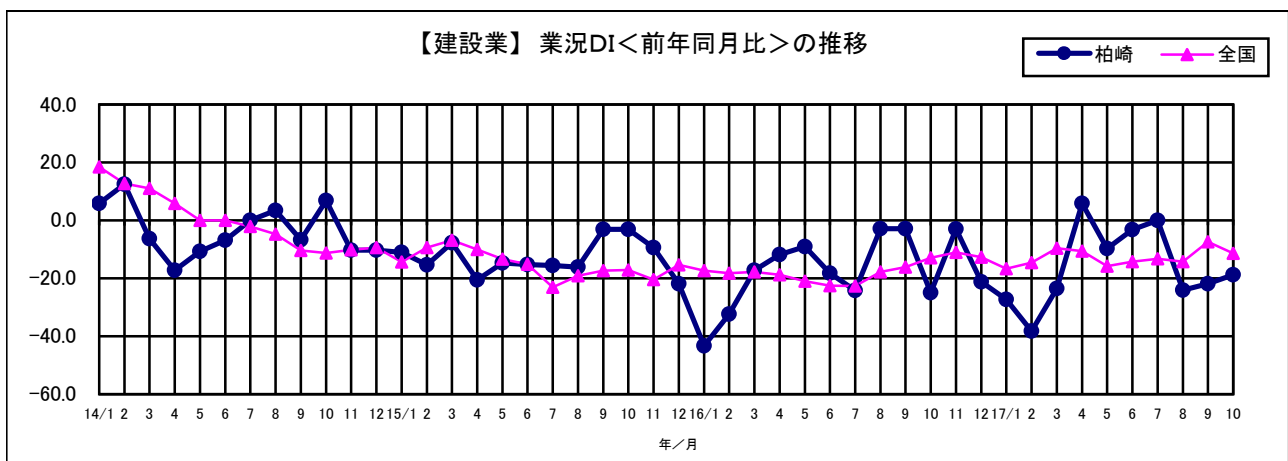
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

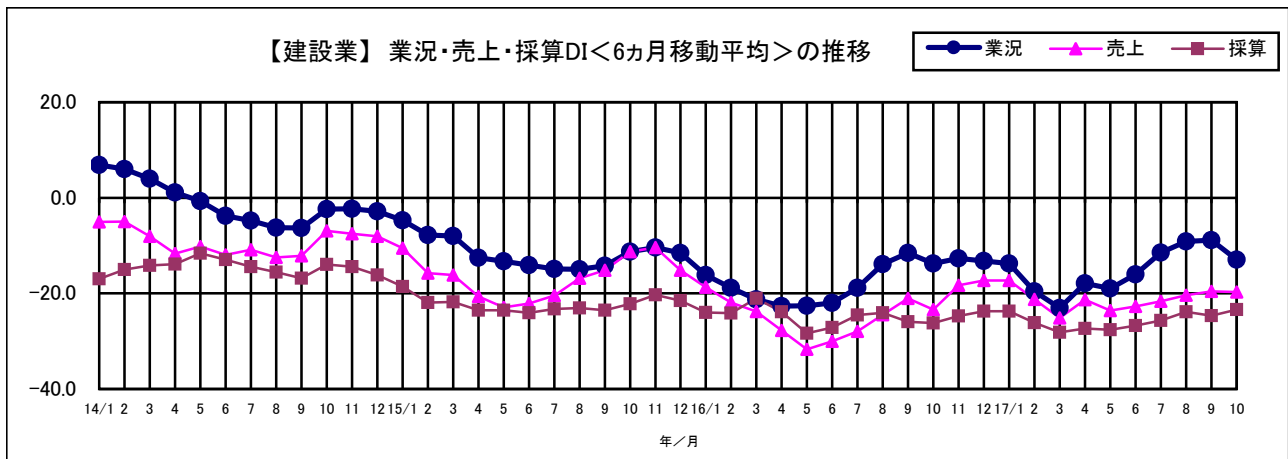
【建設業】

項目		17年5月	17年6月	17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 9.7	▲ 3.2	0.0	▲ 24.1	▲ 21.9	▲ 18.8	▲ 21.9
	全国	▲ 15.8	▲ 14.3	▲ 13.3	▲ 14.2	▲ 7.4	▲ 11.4	▲ 8.9
売上	柏崎	▲ 22.6	▲ 16.1	▲ 17.6	▲ 27.6	▲ 18.8	▲ 15.6	▲ 31.3
	全国	▲ 13.7	▲ 15.1	▲ 13.5	▲ 11.5	▲ 5.7	▲ 9.4	▲ 2.0
採算	柏崎	▲ 29.0	▲ 16.1	▲ 17.6	▲ 27.6	▲ 31.3	▲ 18.8	▲ 28.1
	全国	▲ 10.3	▲ 14.0	▲ 11.3	▲ 12.2	▲ 11.4	▲ 14.1	▲ 10.8
資金繰り	柏崎	▲ 12.9	▲ 6.5	▲ 11.8	▲ 13.8	▲ 15.6	▲ 15.6	▲ 18.8
	全国	▲ 3.7	▲ 3.3	▲ 3.4	▲ 4.5	▲ 2.7	▲ 5.2	▲ 10.2
仕入単価	柏崎	▲ 25.8	▲ 32.3	▲ 26.5	▲ 20.7	▲ 25.0	▲ 31.3	▲ 28.1
	全国	▲ 34.6	▲ 34.2	▲ 32.4	▲ 31.6	▲ 32.5	▲ 36.3	▲ 33.3
従業員	柏崎	16.1	25.8	35.3	34.5	31.3	31.3	25.0
	全国							34.5
資金借入難易感	柏崎	0.0	0.0	0.8	6.9	▲ 3.1	3.1	0.0



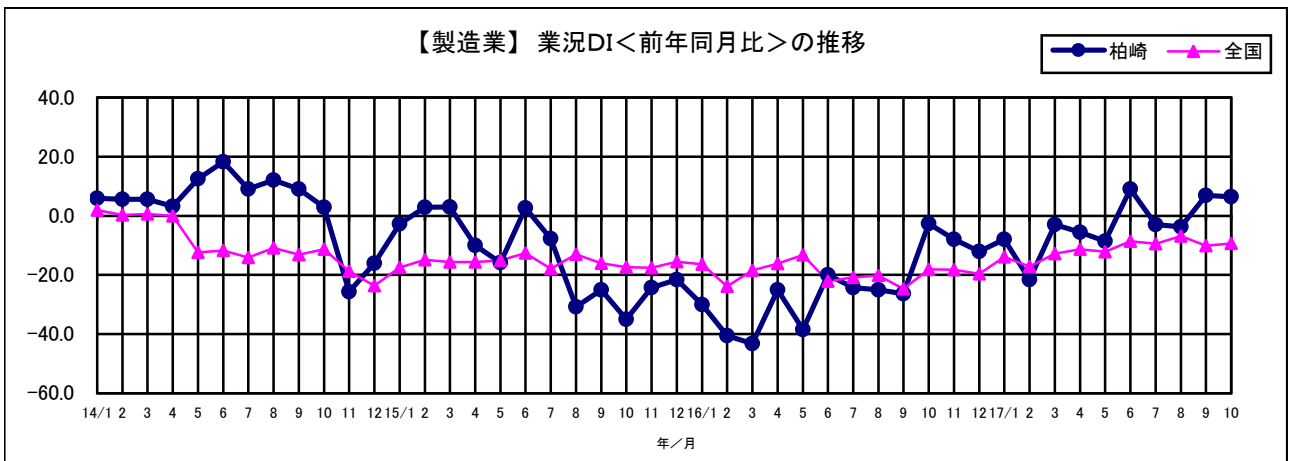
業況DIは▲18.8となり、前月より3.1ポイント改善したが、「悪化」から「不変」への変化であり、実体はほぼ横ばい。売上DIはマイナス幅が3.2ポイント縮小し、採算DIはマイナス幅が12.5ポイント縮小しているが、こちらも「悪化」から「不変」への変化であり、実体はほぼ横ばいである。向こう3ヶ月の先行きについては売上・採算DIともマイナス幅が大幅に拡大する見込みである。

【移動平均分析(建設業)】



【製造業】

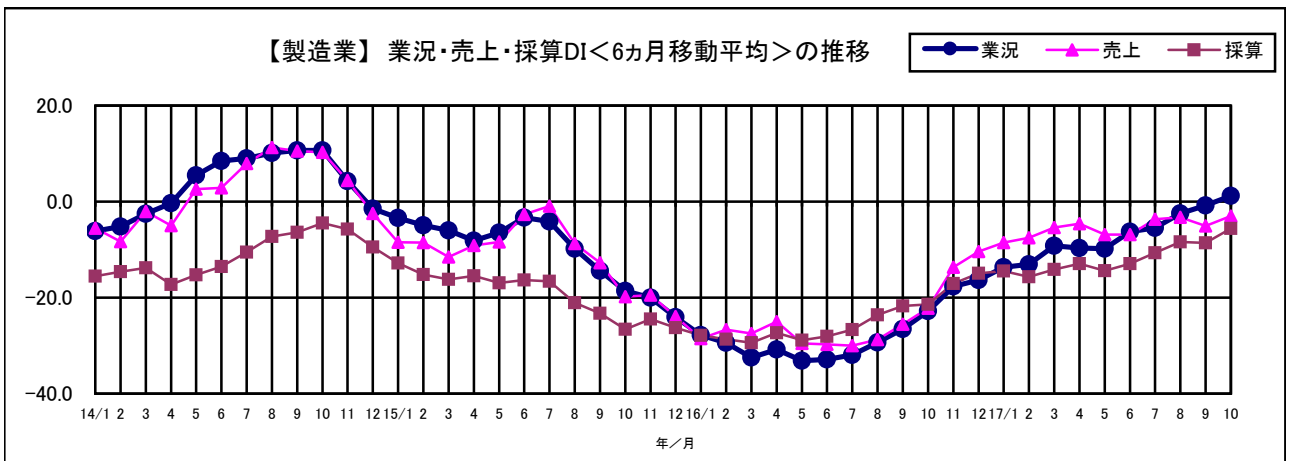
項目		17年5月	17年6月	17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 8.6	9.1	▲ 3.0	▲ 3.7	6.9	6.5	▲ 6.5
	全国	▲ 12.2	▲ 8.6	▲ 9.5	▲ 6.9	▲ 10.1	▲ 9.3	▲ 9.1
売上	柏崎	▲ 5.7	▲ 3.0	6.1	▲ 11.1	13.8	9.7	▲ 25.8
	全国	▲ 4.3	▲ 6.4	0.0	▲ 5.5	▲ 1.9	▲ 3.1	▲ 1.2
採算	柏崎	▲ 11.4	▲ 3.0	0.0	▲ 3.7	10.3	9.7	▲ 6.5
	全国	▲ 5.8	▲ 7.2	▲ 8.0	▲ 7.9	▲ 9.7	▲ 11.4	▲ 13.9
資金繰り	柏崎	▲ 5.7	0.0	0.0	0.0	10.3	▲ 3.2	▲ 3.2
	全国	▲ 5.6	▲ 3.1	▲ 2.7	▲ 2.6	▲ 4.5	▲ 3.6	▲ 6.0
仕入単価	柏崎	▲ 37.1	▲ 30.3	▲ 24.2	▲ 25.9	▲ 27.6	▲ 32.3	▲ 32.3
	全国	▲ 29.9	▲ 34.1	▲ 36.0	▲ 35.3	▲ 37.4	▲ 36.5	▲ 35.8
従業員	柏崎	8.6	12.1	9.1	7.4	10.3	9.7	3.2
	全国							20.7
資金借入難易感	柏崎	14.3	12.1	9.1	7.4	0.0	0.0	3.2



業況DIは6.5となり、前月とほぼ横ばいであった。売上DIは前月より4.1ポイント悪化した。依然として業況・売上・採算DIは高水準で推移している。

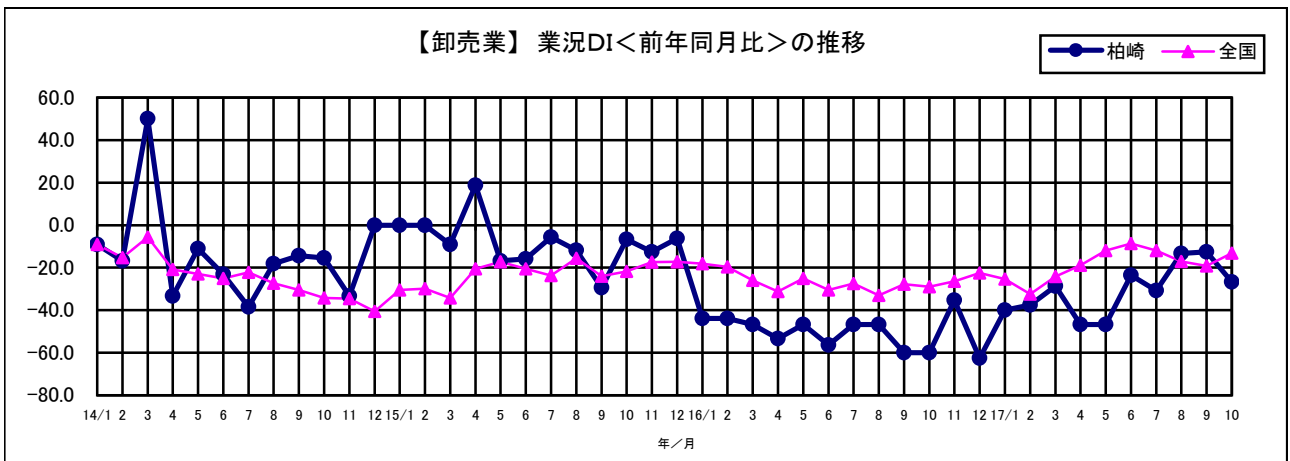
向こう3ヶ月の先行きについては、機械製造業に関してはほぼ横ばいである。一方、建設資材製造業に関しては業況・売上・仕入単価DIから先行きの不安が感じられる。

【移動平均分析(製造業)】



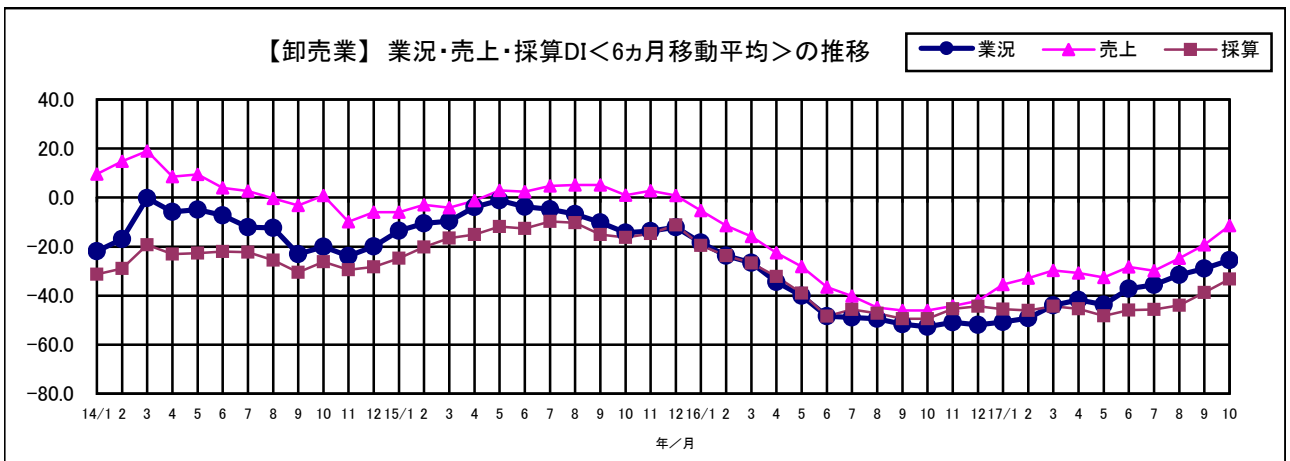
【卸売業】

項目		17年5月	17年6月	17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 46.7	▲ 23.5	▲ 30.8	▲ 13.3	▲ 12.5	▲ 26.7	▲ 26.7
	全国	▲ 12.0	▲ 8.6	▲ 11.9	▲ 17.0	▲ 19.2	▲ 13.1	▲ 13.9
売上	柏崎	▲ 40.0	▲ 17.6	▲ 23.1	▲ 6.7	18.8	0.0	▲ 20.0
	全国	▲ 3.3	8.1	▲ 4.1	▲ 9.9	▲ 8.5	▲ 6.9	▲ 4.9
採算	柏崎	▲ 46.7	▲ 35.3	▲ 38.5	▲ 40.0	▲ 18.8	▲ 20.0	▲ 26.7
	全国	▲ 6.5	0.0	▲ 9.8	▲ 9.0	▲ 11.3	▲ 6.4	▲ 10.9
資金繰り	柏崎	▲ 20.0	▲ 17.6	▲ 7.7	▲ 6.7	▲ 12.5	0.0	▲ 6.7
	全国	▲ 2.7	3.0	▲ 0.5	▲ 3.8	▲ 3.6	▲ 0.5	▲ 3.0
仕入単価	柏崎	▲ 33.3	▲ 17.6	▲ 38.5	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 26.7	▲ 33.3
	全国	▲ 24.5	▲ 28.9	▲ 25.4	▲ 31.3	▲ 34.4	▲ 31.2	▲ 33.2
従業員	柏崎	26.7	29.4	30.8	20.0	18.8	13.3	13.3
	全国							18.3
資金借入難易感	柏崎	0.0	5.9	▲ 7.7	6.7	0.0	0.0	▲ 6.7



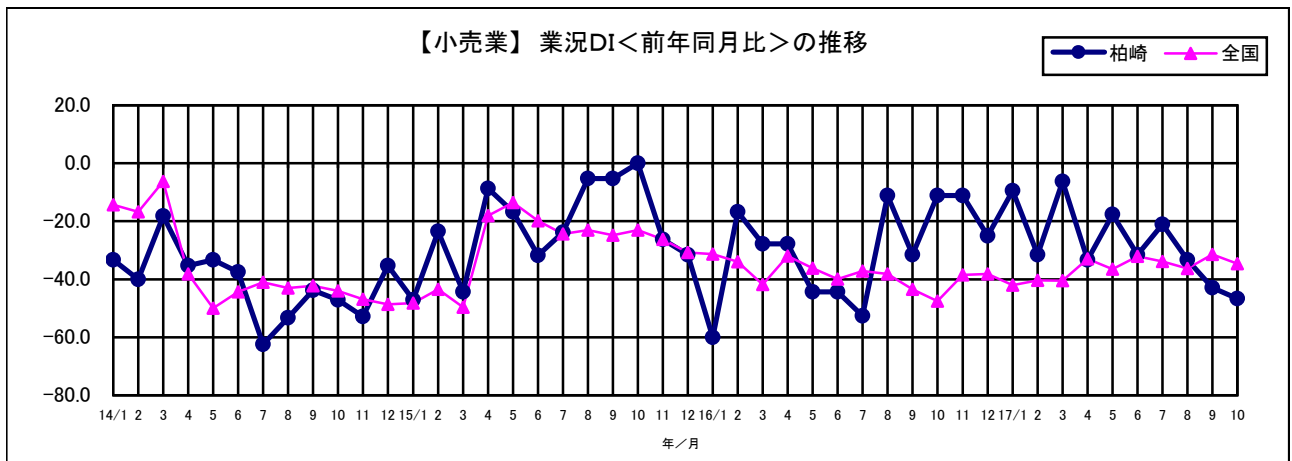
業況DIは▲26.7となり、前月より14.2ポイント悪化した。売上DIはマイナス幅が拡大したが、0.0ポイントとなっている。資金繰りDIは改善し、その他は横ばいであった。
向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上DIのマイナス幅が拡大した。その他の項目については横ばいであった。

【移動平均分析(卸売業)】



【小売業】

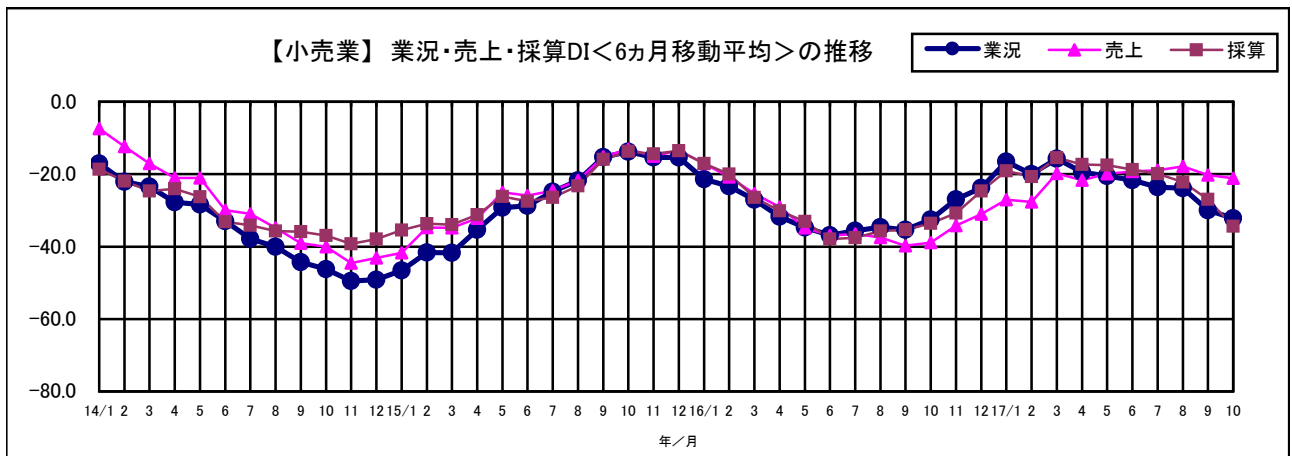
項目		17年5月	17年6月	17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 17.6	▲ 31.6	▲ 21.1	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 46.7	▲ 60.0
	全国	▲ 36.5	▲ 32.1	▲ 33.9	▲ 36.3	▲ 31.4	▲ 34.6	▲ 28.4
売上	柏崎	▲ 11.8	▲ 21.1	▲ 26.3	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 40.0
	全国	▲ 30.7	▲ 28.0	▲ 28.0	▲ 31.3	▲ 20.0	▲ 24.0	▲ 24.1
採算	柏崎	▲ 23.5	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 40.0	▲ 28.6	▲ 66.7	▲ 53.3
	全国	▲ 29.6	▲ 27.9	▲ 28.4	▲ 29.8	▲ 24.5	▲ 24.6	▲ 26.2
資金繰り	柏崎	▲ 17.6	▲ 15.8	▲ 15.8	▲ 20.0	▲ 21.4	▲ 26.7	▲ 20.0
	全国	▲ 21.0	▲ 20.3	▲ 18.7	▲ 21.0	▲ 20.5	▲ 19.0	▲ 17.7
仕入単価	柏崎	▲ 17.6	▲ 21.1	▲ 5.3	▲ 26.7	▲ 21.4	▲ 46.7	▲ 53.3
	全国	▲ 28.4	▲ 27.9	▲ 26.6	▲ 29.7	▲ 28.4	▲ 27.7	▲ 27.9
従業員	柏崎	11.8	10.5	▲ 10.5	0.0	▲ 7.1	13.3	0.0
	全国							23.8
資金借入難易感	柏崎	0.0	▲ 10.5	▲ 5.3	▲ 13.3	▲ 7.1	▲ 13.3	▲ 13.3



業況DIは▲46.7となり、前月からさらに3.8ポイント悪化し、厳しい状況が続いている。売上・採算DIともにマイナス幅が拡大している。

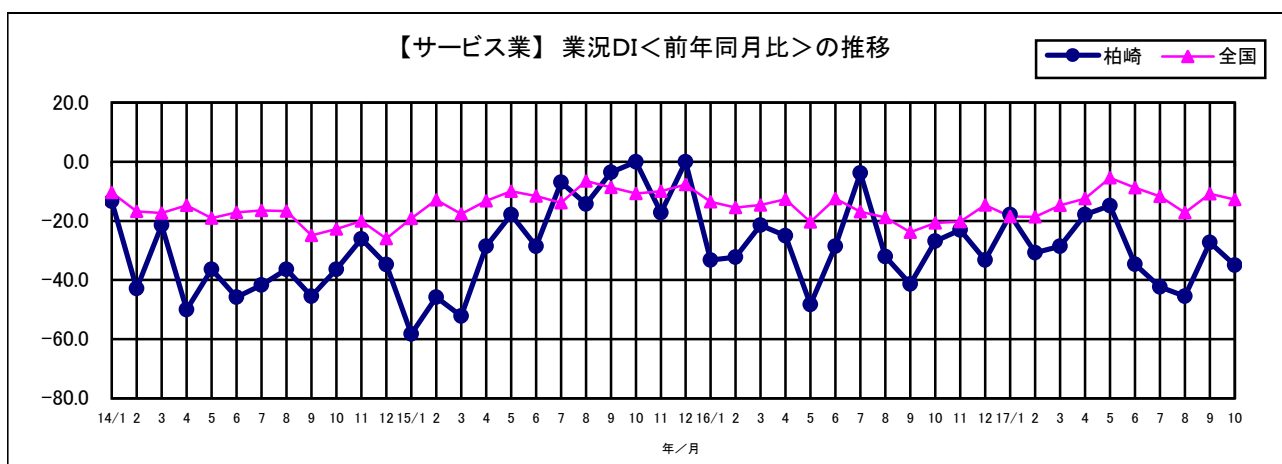
向こう3ヶ月の先行きについては、小売業全体としての業況DIは横ばいであるが、依然として厳しい見通しとなっている。

【移動平均分析(小売業)】



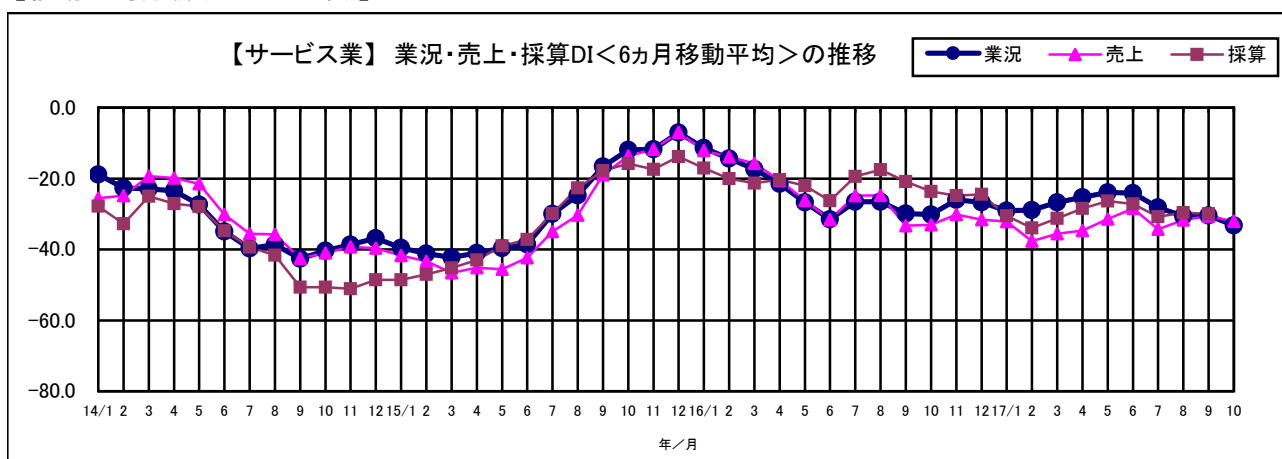
【サービス業】

項目		17年5月	17年6月	17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	先行き見通し 11月～1月
業況	柏崎	▲ 14.8	▲ 34.6	▲ 42.3	▲ 45.5	▲ 27.3	▲ 35.0	▲ 45.0
	全国	▲ 5.4	▲ 8.8	▲ 11.7	▲ 17.2	▲ 10.8	▲ 12.8	▲ 11.9
売上	柏崎	▲ 14.8	▲ 23.1	▲ 42.3	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 30.0	▲ 40.0
	全国	▲ 3.4	▲ 1.9	▲ 5.9	▲ 9.2	▲ 7.5	▲ 13.8	▲ 8.5
採算	柏崎	▲ 25.9	▲ 34.6	▲ 46.2	▲ 31.8	▲ 27.3	▲ 35.0	▲ 45.0
	全国	▲ 10.0	▲ 9.4	▲ 12.7	▲ 15.5	▲ 14.4	▲ 17.6	▲ 11.6
資金繰り	柏崎	7.4	▲ 11.5	▲ 7.7	▲ 9.1	▲ 13.6	▲ 10.0	▲ 15.0
	全国	▲ 6.7	▲ 4.3	▲ 7.8	▲ 7.4	▲ 7.6	▲ 8.5	▲ 7.7
仕入単価	柏崎	▲ 33.3	▲ 34.6	▲ 38.5	▲ 40.9	▲ 54.5	▲ 30.0	▲ 35.0
	全国	▲ 29.4	▲ 30.6	▲ 31.8	▲ 29.2	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 33.8
従業員	柏崎	22.2	26.9	26.9	27.3	31.8	40.0	30.0
	全国							29.9
資金借入難易感	柏崎	3.7	▲ 3.8	0.0	▲ 22.7	4.5	▲ 20.0	▲ 20.0



業況DIは▲35.0となり、前月から7.7ポイント悪化した。売上DIは厳しい状況ではあるものの、前月より6.4ポイントのマイナス幅減少、資金繰りDIは若干改善した。
向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上・採算DIはほぼ横ばいであり、慎重な見方が感じられる。

【移動平均分析(サービス業)】



◆10月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<製造業>

・溶接ロボットを2基と10tのヤードクレーンを導入する。(機械・金属製造業)

<卸売業>

・10月も前浜の水揚げは前年比15%減で推移しました。月末の台風で若干の回復傾向をみましたが、漁は続きませんでした。北海道では秋鮭が67%で終漁となり、柏崎も回帰率は厳しいものと思われます。(食品卸売業)

<サービス業>

・売上高は前年比同水準と持ち直したものの、夏からの台風や大雨の影響で農作物の大幅な高値が続いて採算面での悪化が厳しい現状となった。(一般サービス業)

・利用者数は前年比94%と大きく落ち込んだが売上はほぼ前年並みであった。理由として宴会数、人数が前年より多かったことが考えられる。利用者数の落ち込みは下旬に台風が2つも来たことの影響だと思う。(一般サービス業)

◆参考;全国から日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

「鉄鋼や合板などの建材価格が上昇傾向にあり、採算は悪化。公共事業の発注量に陰りが見え始めており、手持ち工事が不足している」(土木工事業)、「民間工事を中心に工事案件は豊富なため、売上は改善したが、自社の人手不足のほか、下請企業の手不足も深刻なため、受注を見送る事が増えている」(一般

<製造業>

「新造船需要の低迷で取引先からの発注が減り、売上・採算は悪化が続いてきたが、ようやく新規受注が決まり、今後の生産活動の見通しが立ってきたか」(金属製品製造業)、「世界的な需要増で、自動車やロボット関連からの引き合いが多く、売上は改善。すでにフル生産の状態だが、それでも需要増に追い付かない」(電子部品製造業)

<卸売業>

「建設業の民間工事受注が堅調で、売上は改善。幹線道路沿線では、インバウンド需要獲得を目指し、ホテル建設など不動産活用の動きがあり、今後の受注増が期待できる」(建設資材等卸売業)、「発送費や仕入価格の上昇により収益が圧迫されている。販売価格への転嫁は難しいため、利益率の高い商品へ転換するなどの仕入商品を見直し、粗利の確保に努めている」(飲食良品卸売業)

<小売業>

「長雨などの天候不順により大幅な客数が減少した。最低賃金上昇によりコスト増が見込まれるが、消費者の生活防衛意識や競合他社の価格設定などを考慮すると値上げに踏み切れない」(スーパーマーケット)、「気温の低下に伴い秋冬物衣料に動きが見られたことに加え、インバウンド需要が引き続き好調で、売上は改善した。ハロウィンをテーマにしたイベント開催の効果も出ている」(百貨店)

<サービス業>

「売上は堅調だが、人材の確保に苦戦している。求人に要する費用が売上の2%近くに達するなど、利益が大幅に圧縮され、採算悪化となった」(飲食業)、「自動車関連等の製造業や建設業からの引き合いが好調で、鉄鋼やアルミなどを中心とした配送需要が増加した」(旅行業)